

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 6 日 (2021.5.6)

【公表番号】特表 2020-512244 (P2020-512244A)

【公表日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-016

【出願番号】特願 2019-553103 (P2019-553103)

【国際特許分類】

B 6 5 B 9/067 (2012.01)

B 6 5 B 51/10 (2006.01)

B 6 5 B 51/30 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 9/067

B 6 5 B 51/10 A

B 6 5 B 51/10 P

B 6 5 B 51/30

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 26 日 (2021.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

密封段階において包装材料のチューブの密封バンドと相互作用するように構成された密封セクションと、

前記密封段階において前記包装材料のチューブの前記密封バンドに隣接する第 1 の領域と相互作用するように構成された包装容積制御セクションと、

を備え、

前記包装容積制御セクションにインサートを保持するためのソケットが設けられ、

前記ソケットに、前記インサートを所定の位置に保持するためのソケット突起が設けられ、

前記ソケット突起が、前記包装容積制御セクションの面法線に垂直な摺動方向に延在し、

前記ソケットが、前記密封セクションの反対側に配置されたセクションを介してインサートを受けるために配置されている、

密封部材。

【請求項 2】

前記密封バンドに隣接する第 2 の領域と相互作用するように構成されたチューブ制御セクション

をさらに備え、

前記第 1 の領域及び前記第 2 の領域が、前記密封段階において前記密封バンドのそれぞれの側に配置されており、

前記チューブ制御セクションに、付加的なインサートを保持するための付加的なソケットが設けられている、

請求項 1 に記載の密封部材。

【請求項 3】

前記密封部材が誘導子をさらに備える、請求項 1 又は 2 に記載の密封部材。

【請求項 4】

密封段階において包装材料のチューブの第 1 の領域と相互作用するように構成された凸状部分と、

前記ソケットに配置されるように構成された第 1 のセクションと、

前記第 1 のセクションの頂部に配置されて、前記第 1 のセクションからオフセットして配置された第 2 のセクションと、を備え、

前記インサートが、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の密封部材のソケットに保持されるように構成されている、

インサート。

【請求項 5】

前記インサートに、前記ソケットのソケット突起と相互作用するように構成されたインサート突起が設けられている、

請求項 4 に記載のインサート。

【請求項 6】

前記インサートが、包装容積制御セクションの前記ソケットで保持されるように構成されている、

請求項 4 又は 5 に記載のインサート。

【請求項 7】

第 1 の密封部材と、

第 2 の密封部材と、

を備え、

前記第 1 の密封部材に、誘導子と、前記密封セクションの活性表面とが設けられており

、

前記第 2 の密封部材に、密封段階において逆圧を提供するための少なくとも 1 つの圧力パッドが設けられ、

前記第 1 の密封部材及び前記第 2 の密封部材がどちらも、請求項 4 ~ 6 のいずれか一項に記載のインサートを保持するソケットが設けられた包装容積制御セクションを備える、密封機器。